

結婚式までの体験談②

挙式まであと97日

第155号 2020年2月17日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

体験談②

前回より新連載として、結婚式までの体験談を綴っています。
ウェディングプランナーさんを通して感じた体験談。
そして「見守る」って何だろう？これは保育にも通じるんじゃないか！
活かせるのではないかと感じたことを発信していきます。

5会場の式場見学、無料相談窓口での相談1回を経て、
式場を決定したその体験談を発信していきます！
前回までのあらすじは、[こちら](#)をお読みください！

●結婚式までの流れ

2020年1月初旬 式場決定
2020年1月中旬 打ち合わせ①
2020年1月下旬 打ち合わせ②
2020年2月中旬 打ち合わせ③
⋮
2020年5月下旬 結婚式

「見守る」気づきポイント

✓ 少し先の発達（見通し）を持たせる

園で少し先の発達の子を環境設定として隣に座らせるという話を聞くことがあります。そうすることで、子ども自身が他のやっている姿を見て真似たり、やってとお願いするシーンを見かけることがあります。

それと同じように、式場での打ち合わせでも似たようなシーンがあることに気が付きました。初めてこちらの会場を訪れたとき、私たちは通路を挟んで右側の席に案内されました。

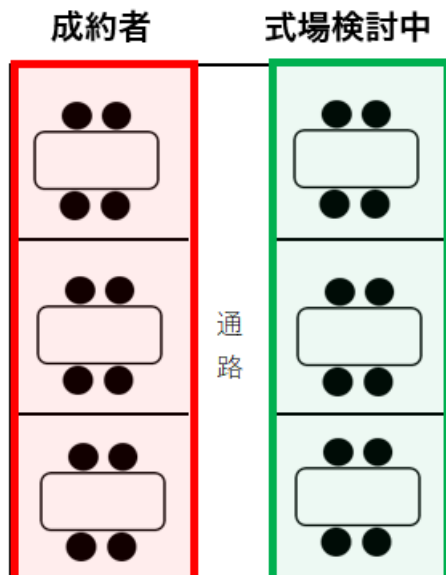
次ページの左図は式場内にある打ち合わせスペースの図です。

2.3.4.5歳児クラスの食事

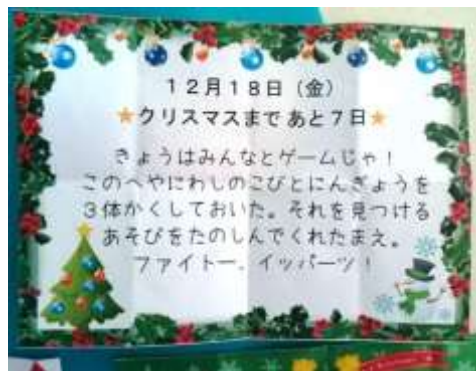
2歳児クラスは、
3.4.5歳児クラスを
横目に食事する



新宿せいが子ども園 5M資料より



環境設定によって、楽しそうな声が聞こえると気持ちが傾くかも！？



新宿せいが子ども園での取り組み！



システム活用し準備の進捗状況を共有



新宿せいが子ども園のピーステーブル

通路を挟んで左側の席では別のカップルが、何やら式の準備に向けての話をしていたと記憶しています。通路を挟んでいる程度のため、耳を傾けているとお隣さんの会話が聞こえ、「これはどうしようか！？あれはどうしよう？」と言うような楽しげな声がちょこちょこ聞こえてきます。「ここで式を挙げたら、どうなるかな～」と思わせる、考えさせるような絶妙な環境設定がなされていました。2回目に式場を訪れると、私たちは通路を挟んで左側の席に案内され、思った通り、右側の席は式場を見学に来たカップルが座っていました。そういう意味では、私たちの楽しそうな会話が次の成約者を生む！？と思うと、少し先に進んでいる人を近くに配置するというのは、絶妙な環境設定なのだと感じます。

そして、楽しんでいる姿はモデルになるんだなと実感します。

✓ アドベントカレンダーなのか、それとも これは・・・

園では、行事前などに、あと〇日でクリスマス！のような、アドベントカレンダーを見かけることがあります。きっと、子どもたちにとって、それはワクワクドキドキ、当日が来るまでも楽しめるものでしょう！私も妻と付き合う前は、次会う予定が決まると、その日が来るのが待ち遠しくてたまりませんでした！そして、今式場からは、あと〇日で挙式！という、アドベントカレンダー的なシステムを活用し情報共有を行っています。日に日に式が近づき、気づけばもう100日を切り、いつまでにこれをする、確認するというようなことが多くあります。楽しみではあるものの準備は大変！！この境目は一体何なのでしょう！？

✓ ピーステーブル 「夫婦喧嘩は犬も食わない」

準備が進むにつれ些細なことでケンカが勃発しそうになります。とにかく決め事が多く、案内状一つとっても、大量の案内状のサンプルの中から一つを決めるのですが、選択肢が多すぎると選ぶのが困難で、どうするかで意見が割れることがあります。園でケンカが起きたら、子どもたちはピーステーブルへ行き、対話をし、当事者同士の解決が難しい時には、他の子が仲介しているのだと思いますが、こと夫婦喧嘩においては「夫婦喧嘩は犬も食わない」と諺にもある通り、中々子どもたちのように解決しません。今の所、平和的解決が来ていますが、ただ結婚式のことでケンカが出来るのも、子どもの成長のように、今しか感じられないことだと思えば、今この時を味わい、想いを伝え合うことを大事にしたいと思います。

